採点ナビ　マーク採点機能について

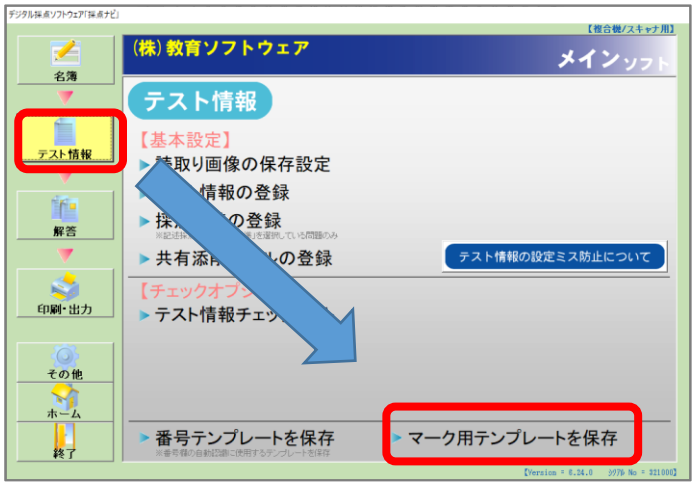
Ver1.0

1. 解答用紙の作り方

・マーク採点には、採点ナビから出力される**「専用のマーク解答欄」が必要**です。
　マーク解答欄は、下記手順にて出力できます。

①（かんたんモードが表示されている場合は）
　通常モードへ切り替え

②「テスト情報」
　「マーク用テンプレートを保存」を選択



③マーク問題に使用する選択肢（最大 26 択）を
　入力し、「ファイル出力」を選択

④専用のマーク欄が画像として出力されます。

Word・Excel・一太郎等での解答用紙作成時に、このマーク欄を画像挿入にて配置してください。

※マーク解答欄の縦横比は変えないようにお願いします。

また、マーク解答欄は**印刷時の短辺 1.0cm 以上**を推奨します。

2. 問題情報の設定方法

・採点方法の「マーク…」を選択することで、マーク採点が可能です。

■ マーク問題の各採点方法について

マーク択一：択一問題で使用。

マーク複一：択一問題で、正解が複数ある場合に使用。(問題作成時に誤って正解が 2 つ存在した時など。)
複数の正解のうち、どれか一つを選べば○。複数選ぶと×。
正解が「1」「2」の場合、画面には「12」と入力（カンマ等は入力しません）

マーク複全：複択問題で使用。正解が 2 つ以上あり、それら全てを選べば○。部分点は入らない。
正解が「1」「2」の場合、画面には「12」と入力（カンマ等は入力しません）

マーク複個：複択問題で使用。正解が 2 つ以上あり、それら全てを選べば○。合っている分だけ部分点を付与。
正解が「1」「2」の場合、画面には「12」と入力（カンマ等は入力しません）

マーク解正：問題に不備があった場合に使用。何かしら解答していれば○。未回答者のみ×。

マーク複数：複択問題で正解パターンが 2 種類以上ある場合に使用。
正解入力時は、『;（セミコロン)』区切りで入力する。
例）選択肢 1,2 もしくは 3,4　どちらのパターンでも正解の場合、画面には「12;34」と入力

■　複数の解答欄を組み合わせて採点する場合

マーク▼全：全ての解答欄が順序通りに合っていて〇。ひとつでも違えば×。順番が異なっていても×

マーク▼順：全ての解答欄が合っていて〇。ひとつでも違えば×。順番は異なっていても良い。

マーク▼個：それぞれの解答欄にて部分点を与える。また順番が異なっていても良い。

マーク＋　：上記のマーク採点方法が、どこまで該当するかを紐づけるために利用する。単独では利用しない。

マーク▲　：上記のマーク採点方法の終わりに利用する。単独では利用しない。

正解が「1」「3」「5」の場合、下記のように入力を行います。

設定方法（「マーク▼全」の場合）

連番	問題番号	配点	採点方法	選択肢	正解
1	1-1	6	マーク▼全	12345	1
2	1-2	0	マーク＋	12345	3
3	1-3	0	マーク▲	12345	5

・先頭の解答欄に「マーク▼全」「マーク▼順」「マーク▼個」のいずれかを設定します。
　配点は、完答した場合の得点を先頭の解答欄にまとめて入力します。
　（上図でいえば、2 点・2 点・2 点ではなく、6 点・0 点・0 点と入力します）

・「マーク+」はどこまで紐づけるかの設定ですので、今回は 2 つ目の解答欄にのみ設定します。

・最後の解答欄に「マーク▲」を設定します。

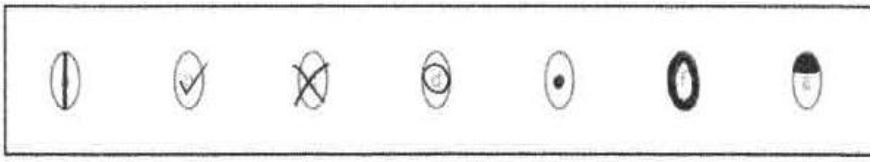
3. マーク解答欄の塗り方　良い例・悪い例

【 良い例 】

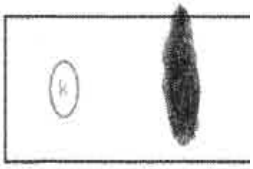
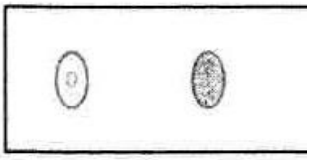
マーク欄からはみ出さず、はっきり丁寧に塗られたもの

【 悪い例 】

マーク欄の一部しか塗られていない



マーク欄からはみ出して、外枠と繋がっている



マークの塗りが薄い